

第24期第3四半期 決算補足資料

連結BS (資産)

(単位：千円)	FY2022/6	FY2023/6	増減
	期末	3Q	
流動資産	1,124,120	234,153	-889,967
(主な増減項目)			
現金及び預金	460,508	112,269	-348,238
売掛金	237,344	17,468	-219,876
未消費税	140,639	39,610	-101,028
未収還付法人税等	217,481	28,848	-188,632
固定資産	1,735,218	1,082,172	-653,046
有形固定資産	11,277	0	-11,277
無形固定資産	23,103	0	-23,103
投資その他の資産	1,700,838	1,082,172	-618,665
(主な増減項目)			
差入保証金	175,532	9,243	-166,289
長期預け金	726,148	-	-726,148
資産合計	2,859,339	1,316,325	-1,543,013

■ 流動資産

- ・現金及び預金
 - 営業活動によるキャッシュ・フロー：△367百万円
 - 投資活動によるキャッシュ・フロー：53百万円
 - 財務活動によるキャッシュ・フロー：259百万円
 - アップライツの連結除外による減少 △293百万円
- ・売掛金
 - アップライツ連結除外の影響等
- ・未消費税、未収還付法人税等
 - 還付金の入金による減少

■ 固定資産

- ・差入保証金
 - オフィス移転に伴う減少等
- ・長期預け金
 - アップライツ連結除外の影響（貸倒引当金を363百万円計上していたため、実質減少額は貸倒引当金控除後の363百万円）

連結BS（負債・純資産）

(単位：千円)	FY2022/6	FY2023/6	増減
	期末	3Q	
流動負債	1,958,361	1,639,852	-318,509
(主な増減項目)			
買掛金	377,541	10,351	-367,190
短期借入金	-	260,000	260,000
特別調査費用引当金	99,337	-	-99,337
資産除去債務	101,200	-	-101,200
固定負債	41,410	-	-41,410
負債合計	1,999,771	1,639,852	-359,919
株主資本合計	587,956	-301,500	-889,457
その他の包括利益累計額	-15,736	-22,026	-6,289
非支配株主持分	287,347	-	-287,347
純資産合計	859,567	-323,526	-1,183,094
負債純資産合計	2,859,339	1,316,325	-1,543,013

■ 流動資産

- ・買掛金
アップライツ連結除外の影響等
- ・短期借入金
OKWにて新規借入実施による増加
- ・特別調査費用引当金
支払額確定により、第三者委員会にかかる費用の実際発生分の取り崩しによる減少
- ・資産除去債務
オフィス移転に伴う取り崩しによる減少（移転後の新オフィスの資産除去債務は重要性が乏しいため計上を省略）

■ 固定負債

アップライツ連結除外の影響

■ 純資産

- ・非支配株主持分
アップライツ連結除外の影響等

連結PL（累計期間）



(単位：千円)	FY2022/6	FY2023/6	増減
	3Q	3Q	
売上高	313,581	109,265	-204,315
売上原価	577,716	299,699	-278,016
売上総利益	-264,135	-190,434	73,701
販管費	562,545	392,964	-169,581
営業利益	-826,681	-583,398	243,282
営業外収益	45,469	13,131	-32,338
営業外費用	170,226	57,323	-112,902
経常利益	-951,437	-627,591	323,846
特別利益	224,956	78,008	-146,947
特別損失	3,456,692	355,750	-3,100,942
四半期純利益	-4,194,162	-890,003	3,304,159
親会社株主に帰属する四半期純利益	-4,183,499	-889,457	3,294,042

■ 売上高

前年同期はアップライツ（当期1Qに連結除外）の売上高が210百万円含まれており、アップライツの売上高を除くと前年同期比6百万円の増加
海外子会社のDAVIAや開発の売上が12百万円減少したものの、OKWのGRATICA・OKWAVE Plusの売上が20百万円増加したことによる

■ 売上原価

アップライツ連結除外の影響の他、地代家賃を販管費に振り替えたことによる減少等

■ 販管費

アップライツ連結除外の影響の他、経営再建に向けてコスト削減を行ったことによる減少（役員報酬、地代家賃、支払報酬・手数料、業務委託費等）

■ 営業外収益

PRAZNA（現PKSHA Communication）からの業務受託料13百万円の減少、為替差益の減少等

■ 営業外費用

資金調達や訴訟関連の支払報酬が発生
（前年同期はRASTERIZE Co., Ltdに対するアップライツとの業務提携に係るアドバイザリー報酬102百万円などが発生）

■ 特別利益

オフィス移転時の資産除去債務の取り崩し10百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取50百万円が発生
（前年同期は投資有価証券売却益、固定資産売却益が発生）

■ 特別損失

アップライツにかかる投資有価証券評価損309百万円、特別調査費用の引当金の追加計上29百万円等が発生
（前年同期は投資有価証券売却損、貸倒引当金繰入等が発生）

連結PL (会計期間)

(単位：千円)	FY2023/6			増減	
	1Q	2Q	3Q	(参考) 2Q-1Q	3Q-2Q
売上高	37,182	36,306	35,776	-876	-529
売上原価	112,445	102,184	85,069	-10,260	-17,115
販管費	201,888	102,177	88,898	-99,711	-13,278
営業利益	-277,151	-168,055	-138,191	109,095	29,864

■ 売上高

3Qでは当社の財務状態を懸念してOKWAVE Plusで新規導入が見送りとなる案件が生じたものの、事業運営体制の見直しによりOKW単体としては前四半期を上回る着地

一方、海外子会社のDAVIAや開発の売上高の減少により連結全体としては前四半期とほぼ同水準で着地

■ 売上原価

人員減に伴う人件費の減少、ツール見直しによるコスト削減を実施したことによる減少

■ 販管費

人員減に伴う人件費の減少、経営再建に向けて、コスト削減を実施したことによる減少（主に、ツール利用料、外部委託費等）